

2020年10月2日

国連グローバル・コンパクトによる 「新たなグローバル協調のためのビジネスリーダーの声明」に署名

住友理工株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役 執行役員社長：清水和志）は、国連グローバル・コンパクト（UNGC）の「新たなグローバル協調のためのビジネスリーダーの声明」に賛同し、署名しました。

この声明は、国連の総会期間中の9月21日に開催された“Private Sector Forum”において、UNGCに賛同する1,294社の企業名、社長名とともに、国連事務総長宛てに提出されたものです。新型コロナウイルス感染症や、気候変動、経済の不確実性、社会的不平等など、さまざまな重大危機に直面している昨今、あらゆるセクターが結束して社会の分断をなくし、持続可能な未来を実現するための決意表明です。

新たなグローバル協調の精神のもと、私たちは以下のことにコミットします。

- すべてのステークホルダーとの対話において、さまざまな価値（利・真・善・美）に基づく戦略、方針、運用、および関係性を通じて、倫理的なリーダーシップと優れたガバナンスを行動で示す。
- ビジネスのあらゆるレベルにおいて、包摂的、参画型で、かつ代表としての意思決定を通じて、構造的な不平等と不正に、本気で取り組むための投資を行う。
- 司法へのアクセスを強化し、説明責任と透明性を確保し、法的確実性を提供し、平等を推進し、人権を尊重するために、国連、政府および市民社会と連携する。

コミットするにあたり、我々は、政府に以下のことも行うよう呼びかけます。

- 企業、個人、社会が繁栄できるよう、人権を保護し、平和と安全を確保し、法の支配を支持する。
- 国際協調と国家の法的枠組みの強化を通じて、人々と地球の利益、繁栄と目的に貢献できる環境整備を行う。
- 多国間主義とグローバルガバナンスを強化することで、腐敗と闘い、強靭性を構築し、SDGsを達成する。

国連グローバル・コンパクトの声明 <https://www.unglobalcompact.org/news/4589-09-21-2020>

住友理工グループは「Global Excellent Manufacturing Company ～人・社会・地球の安全・快適・環境に貢献する企業～」を目指すべき企業像として掲げており、2014年以来のUNGC署名企業として声明の趣旨に賛同し、価値を共創する仲間づくりをグローバルに進め、社会価値の創造に努めます。

以上

リリースに関するお問い合わせ先
住友理工株式会社

広報IR部 / 〒450-6316 名古屋市中村区名駅一丁目1番1号 JPタワー名古屋

tel 052-571-0259 e-mail product.info@jp.sumitomoriko.com <https://www.sumitomoriko.co.jp/>